

3年間をふりかえって -3年学年PTAの皆さまより-



出会いに感謝

前田 十六子 さん

私達の学年PTAはやる気があり、子供のことを思う親達がたくさんいて、誰がPTA代表になってもおかしくない中で、たまたま3年間代表を務めてきました。先生の的確な指示でみんなと話し合い、無理なくできることを助け合ってやってきたので、さまざまなことがスムーズに進み、人手がいる学園祭、オータムフェス也大いに盛り上がりとても楽しい時間になりました。

3年生は子供達が一番活躍する学年でしたが、その姿を見る機会が減り、PTA活動もほとんどできませんでした。しかし役員全員、今でも「何かの役に立ちたい」という気持ちを持っています。良い仲間と先生との出会いに本当に感謝です。3年間ありがとうございました。

共に成長の3年間

植田 裕一郎 さん

ご縁あって学年PTA活動に参加させて頂きました。安城学園生徒となった子供は熱心に勉強だけに留まらず、様々な事柄にご指導頂ける先生方下、生徒として3年間で大きく成長させて頂きました。それと同じく、親である私も学園祭に於いて肉みそどん屋台出店で自身の学生バイト時代を思い出し、授業料等助成金活動の中で愛知県議会を傍聴したりと、この活動に参加しなければ得られない経験を沢山させて頂きました。

アラフィフの親が子供と共に多く学び成長させて頂いた安城学園に感謝しかありません。

3年間ありがとうございました!

ゼロからのスタート

山下 みどり さん

この最高の仲間と一緒にもったい로운なことがやりたかった!コロナウィルス早くなくなれ!そのような思いを胸に私のPTA活動は終わりました。3年前、学校での様子が知りたい、先生が困っていた等、様々な理由で役員を引き受けました。私たちは何と経験者ゼロ!と言う不安を抱えてスタートしました。しかし、それよりも学園祭を絶対成功させたい、その気持ちの方が強く一気に団結していったのです。先生方や先輩方にアドバイスをいただきながら模擬店は大成功。その後も私学フェスティバル、PTA1日研修、署名活動など積極的に参加し、仲間と共に楽しい時間を過ごすことができました。支えてくださった皆さま、先生方に心より感謝いたします。3年間本当にありがとうございました。



念ずれば花開く



PTA 副会長

山田 千晶

3年生の皆さま、ご卒業おめでとうございます。

今年度は休校からのスタートで、数々の我慢を強いられた1年でした。生徒の皆さんや先生方はもちろん、日頃よりサポートを続けてこられた保護者の皆様におかれましても、悔し涙を流す場面が多かったことと存じます。

その厳しい中でも試行錯誤を重ね、学園祭や球技大会を楽しむ生徒の皆さんの笑顔を見え、嬉しく思いました。

また、部活動での様々な活躍ぶりは大変素晴らしく、前向きに頑張る姿から私たち大人は多くのことを学んだのではないのでしょうか。

先生方のご尽力にも心から感謝申し上げます。

「念ずれば花開く」

貴重な高校生活を安城学園で過ごしたご縁を大切に、これからも色彩豊かな人生でありますよう、祈願しております。

最後になりましたが、本年度もPTA活動にご理解とご協力をありがとうございました。今後ともよろしくお願いいたします。



PTA役員座談会

3年間の
PTA活動を
振り返って

参加メンバー

会 長	鶴田 守永さん	青野 敦子さん
副会長	松原 真樹さん	青葉 信子さん
副会長	伊藤 香代子さん	大林 美佐子さん
書 記	米津 久美子さん	山岡 真由美さん
会 計	平出 由希子さん	石川 千夏さん
監 査	永谷 みゆきさん	杉浦 真由美さん
		鈴木 英子さん
		高田 基子さん
		山田 あゆ美さん
		岡山 直樹先生

まず、3年間のPTA活動を振り返り、楽しかったこと苦しかったことなど感想をお願いします。

青野 高校生になり親同士の繋がりが薄くなる中で、PTAの役員の方々といういろいろなお話ができて心の助けとなった3年間でした。



青野敦子さん

米津 PTA一日研修では自分にとって新しい経験をさせていただき、勉強になることがたくさんありました。3年間で学んだことを、この先も大事にしていきたいと思いました。



米津久美子さん

山田 行事ができず残念ではありますが、大きなトラブルもなく終わることができそうなのでよかったです。



お子さんとともに、安城学園高等学校で活動されてきたPTA役員の皆さん。「卒業」にあたって、この3年間を振り返りさまざまな思い出や感想を語っていただきました。

平出 コロナ禍の中でも、なんとか子どもたちのためにと皆で考え話し合ったことはよい思い出となりました。これからもこのご縁を大切に長くお付き合いできたらと思っています。



平出由希子さん

鶴田 皆で知恵を出し合ってコロナに打ち勝とうと話をしましたが、心残りもあります。1、2年の役員の皆さんに意志を引き継いでいただき、今後の活動に繋げてもらえればと思います。会長としていろいろな方と話す機会を設けていただき、有意義な活動ができたと考えています。

次に、お子さんが安城学園高校に入学して、どのような感想をお持ちですか。

永谷 自分の可能性にかけて文武両道の生活ができ、自信がもてるようになり、親離れと成長を感じました。

大林 「男子バスケ部で挑戦してみたい」という本人の希望で入学を決めました。練習はとても大変でしたが、先輩が後輩の面倒をよく見てくれ、また何事も子どもたち自身で考え解決してきたことで、精神的にも成長できたと思います。



大林美佐子さん

青葉 娘は、女子サッカー部に入りたくて入学を決めました。コロナ禍でことごとく大会が中止になりましたが、最後の選手権での東海大会進出は子どもにとっての成果になったと思います。先を読んで広い視野で物事が判断できるようになり、仲間と助け合って行動するすべが身につき、成長したと感じています。



青葉信子さん

杉浦 一番やりたい部活に打ち込むために入学し、本当に充実した高校生活になりました。安城学園高等学校に入学して本当によかったと思っています。部活を頑張りたい子にも、声を大にして推薦します。

鈴木 進路など自ら先生に相談し、自分の将来についてよく考えていました。気軽に相談でき信頼できる先生方がいてくれたおかげだと思います。

山岡 早朝から夜まで部活を頑張るなど、家よりも学校にいる時間が長い3年間でした。一生の友だちができ、自分で将来なりたい職業を決めることもできました。学校がそのような機会を与えてくれたからだと思います。とても感謝しています。



山岡真由美さん

松原 小中学校までとは大きく環境が変わる中で、相手のことを一番に思いやる心、自分で考える力がつきました。自分の長所をきちんと人に説明できるようになったのは、とても成長したなと思いました。のびのびと育てていただいたおかげだと思っています。



松原真樹さん

では最後に、1・2年の保護者の皆さんに、卒業するPTA役員としてメッセージをお願いします。

高田 子どもからでは伝わらない情報を得ることもできますので、いろいろな機会に学校に関わりを持つことをおすすめします。

石川 PTAとして行事に参加することで一歩深く関わることができ、子どもたちと一緒に楽しむことができます。子どもとの会話も増えるので、ぜひ参加してください。

伊藤 子どもが通っている学校へ何回も来られる楽しさ!行事に積極的に参加することで、自分も高校生に戻った気分になれば、子どもの友だちも自分の友だちのように感じられるのはPTAの特権です。参加すればするほど楽しくなると思います。



伊藤香代子さん

鶴田 withコロナの時代、今までと同じ活動は難しくなるかと思いますが、1・2年の役員の皆さんは新しい活動方針を皆で考えてみてください。独自性を出し楽しみながら活動してもらえれば、保護者の皆さんが学校に足を運ぶ回数も増えるのではと思っています。



鶴田守永さん